

外来担当医一覧表

平成30年1月1日現在 国立病院機構天竜病院

診療科/曜日	月	火	水	木	金	土・日
内科	7番 (一般内科・神経内科) 鎌田	(一般内科・神経内科) 西山	(一般内科・神経内科) 福徳	(一般内科・神経内科) 西山	(一般内科・呼吸器) 金井	休診 急患の方は診察を いたします。 (事前にお電話ください)
	8番 (一般内科・呼吸器) 白井	(一般内科・呼吸器・アレルギー) 早川	(一般内科・呼吸器) 伊藤/白井	(一般内科・呼吸器・アレルギー) 早川	(一般内科・呼吸器) 白井	
	11番 (一般内科・呼吸器) 藤田	(一般内科・呼吸器) 金井	(一般内科・糖尿病) 永福	(一般内科・糖尿病) 井本	(一般内科・消化器) 森	
	12番 (一般内科・呼吸器) 伊藤	(一般内科・呼吸器) 大場			(一般内科・呼吸器) 三輪	
	13番 (一般内科・循環器) 受付13:00~16:00 生駒	(一般内科・腎臓) 磯部			(一般内科・循環器) 佐藤	
	初診	金井/岩泉 福徳/永福	藤田/三輪・鎌田	藤田/大場 福徳/西山	白井/岩泉・鎌田	
小児科	(小児一般) 竹内	(小児一般) 豊田	(小児一般) 竹内	(小児一般) 豊田		
泌尿器科 (一般泌尿器・腎不全) 再診のみ			受付14:00~17:00 再診のみ 松下			
児童精神科 初診・再診とも 「完全予約制」です。	1 (51番)	山村	山村	山村		
	2 (52番)	藤田	藤田		藤田	
	3 (53番)	矢野	加藤	加藤	矢野	
	4 (55番)	櫻井		櫻井	櫻井/加藤	
眼科 第4木曜日のみ				受付13:30~16:30 武内		
皮膚科 毎週水曜日のみ			受付8:30~11:00 再診のみ 安島			

\*泌尿器科及び皮膚科は再診患者様のみです。  
\*児童精神科を初めて受診される方は、事前に電話予約が必要となります。

各種相談担当医一覧表

相談区分	実施日	相談内容	担当者
禁煙外来	毎週木曜日 (午後)予約制	・禁煙希望患者様に対し、禁煙までの診療指導。 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器・アレルギー科 医師
もの忘れ外来	毎週月曜日 (午後)予約制 (初診のみ)	・認知症の早期診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	神経内科医長 鎌田 皇 神経内科医長 西山 治子
アレルギー外来	毎週月曜日 (午前)予約制 (初診のみ)	・喘息疾患の診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器・アレルギー科 医師
乳児健診	月、木(午前中)	・乳児健診(静岡県母子保健事業にかかる) 4ヶ月、10ヶ月健診。	小児科医長 豊田 敦
予防接種	毎週月曜日 (午前)予約制	・四種混合、麻しん、風しんなどの定期予防接種の実施。	小児科医長 豊田 敦
医療相談	月~金曜日	・医療費の支払、各種健康保険の手続き、障害者申請の方法。 ・療養や社会復帰の際の心配ごと等の相談。	医療社会事業専門員 棕本 美穂
栄養相談	月~金曜日	・食事療法の具体的な方法、生活習慣病予防のための食事の献立。 ・食物の栄養やカロリー等の説明や相談。	管理栄養士 石原 詠子、名切 佑花 三村 直希、時見 涼

\*希望される方は、医事係受付までお問い合わせ下さい。(平日の8時30分から17時15分まで)

予約検査一覧 ①消化器内視鏡・胃透視・注腸造影 ②気管支鏡 \*検査は受診のうえ、予約が必要です。

〈編集後記〉

あけましておめでとうございます。今年も天竜病院をよろしく申し上げます。今年、戊戌。新外来棟への引っ越しも控えており、一生懸命 駆け回る1年になりそうです。今年のかがやきでは、院長からの挨拶、地域活動(市民公開講座・天竜産業観光祭り・ケアマネさんとの合同カンファレンス) 接遇標語コンテスト、児童精神科セミナー、認知症予防の食事などを掲載しております。お気楽にご覧ください。



りゅうりゅう

国立病院機構 天竜病院

浜松市浜北区於呂4201-2 TEL(053)583-3111(代) FAX(053)583-3664



かがやき

vol.73

2018.1月発行

http://tenryu-hosp.jp/

「七つのまちがい探し」

\*解答は中面をご覧ください。



重症心身障がい児・者の皆さまの短期入所事業を行っています。

当院では、重症心身障がい児・者病棟(1・2病棟)で短期入所事業を行っています。ご家族のご都合でご本人のお世話が難しいときや、ご家族が休息をとられるときに、ぜひご利用ください(短期入所の利用は予約制となります)。ご利用には、障がい福祉サービス受給者証が必要です。また、先に当院の外来受診をされたうえで体験ショートステイをしていただく必要がありますので、まずは療育指導室長までお問い合わせ、またはご連絡ください。

TEL. 053-583-3111(代) 療育指導室長 森

新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。また、新しい年がやって参りました。まず最初に、皆様方の元旦の願いが叶うことを心よりお祈り致します。さて天竜病院は、今年の3月の終わり頃に新しい外来棟での診療を始めます。秋には、古い建物はすべてなくなります。駐車場の整備やリハビリ庭園の建設も秋に終わります。その頃になると、病院や周辺の様子は大きく変わります。その頃になると、ただではありません。院内にたくさん植えられている木のうち、道路沿いに並んでいるものは、道路が広げられるためにバッサリと切られていきます。そして、何十年後かに、美しい花びらをつけてくれる桜の苗木を植えていきます。病院の敷地には、見事な枇杷(びわ)の実をつけていた木が何本もありました。サルが好んで実を食べに来るようだったので、その枇杷の木を切ってしまったところ、最近では、サルを見かける頻度が減りました。高い木が台風の際に倒れて電線を切断したり、配水管を壊してしまったりすることもありました。自然環境も適度に人の手を加えていかないと災害を引き起こしてしまいます。樹木に詳しい方々の意見を伺いながら院内の自然のあり方を、長期的にそして広範囲に見直していく予定です。病院の中も変化していきます。4月からは看護士さんの数がかなり増えます。年を追うごとに、重症の患者さんが入院される機会が増えてきており、その対応のためです。また今よりも、もっと地域の方々のお役にたてることのできるように、在宅医療に関わるような部門も新しく立ち上げようと思っています。既に、在宅医療をしておられる診療所の先生、在宅での介護や看護に携わられている方々などの意見をよく聞きながら、この分野で天竜病院のやるべきことを整理していきたいと思っています。医療の世界の変化は激しく、先の事は正直よくわかりません。人工知能の普及次第では、とても大きく変わります。人工知能の普及など、何をすべきかをスタッフ全員で考える。それが今の天竜病院の姿勢です。これまでも同様、至らぬ点についてはピンポイントで意見を頂き、成長を続けていきたいと思っています。本年も、よろしくお願ひします。



国立病院機構天竜病院  
院長 早川 啓史

地域との連携・交流

## 天竜病院の地域活動のご紹介

地域医療連携係長 小西 千佳

### 市民公開講座を開催しました



当院は地域の活動として、例年、10月に「市民講座」の開催、11月には「天竜産業祭り」に参加させていただいております。今年の市民講座では、誤嚥性肺炎を中心に、呼吸器科医師や栄養士、リハビリによる話や、体操を中心に開催しました。産業祭りでは、当院職員による健康チェック、バルーン作り、皮細工作りなどを行い、毎年好評をいただき地域の皆様と直接ふれあう重要な機会となっております。

また、今年度は初めて地域における医療介護福祉事業者とのネットワーク作りのために10月23日にケアマネージャーとの「合同カンファレンス」を開催させていただきました。院外からの参加者46名に加え、当院の医師、看護師、ソーシャルワーカー、理学療法士も参加し講義、間質性肺炎の在宅での生活に焦点をあてグループワークを行いました。アンケートからは「よい機会となった」「病院側の考えていることがよく理解できた」などの意見が聞かれました。当院職員も今まで以上に在宅に暮らす患者様の生活に目を向けるよい機会となりました。今後も在宅のサービスを提供する方々と協同しながら、地域に暮らす方々がよりよい在宅での生活ができるように病院職員一同、努力していきたいと考えております。

### 天竜産業まつりに参加しました



天竜産業祭り



### 合同カンファレンスを開催しました



合同カンファレンス

### 接遇コンテスト

## 信頼される職員を目指して

1病棟 副看護師長 平田 歩美

当院では接遇向上を目的に、いろいろな取り組みをしています。その一つとして、接遇標語コンテストがあります。全職員を対象に、多くの標語の中から金賞1つ、銀賞1つ、銅賞2つが選ばれ、それらを勤務時間開始時に各職場で唱和し、接遇意識の向上に役立てています。

当院のような長期療養型の病院では、患者様、そのご家族と良いコミュニケーションを図り信頼関係を築くことは、とても大切なことです。そのために、身だしなみを整えること、患者様の療養環境を整えること、挨拶・適切な言葉遣いをする

こと、患者様・ご家族への対応に気を配ることが重要になります。今後も、患者様・ご家族が安心して、満足できる療養環境を目指していくために接遇への意識を高め、取り組んでいきたいと思っております。



## 第2回 天竜病院児童精神科セミナーを終えて

5病棟 看護師長 中根 正子

10月27日(金)に第2回天竜病院児童精神科セミナーを開催しました。遠方からは三重県や愛知県の病院や近隣病院の医師・看護師、作業療法士、心理療法士、行政関係や教育関係からも保健師や相談員・教員等50名の受講生の参加がありました。

今回の内容は「発達障害と子ども虐待」をテーマに、児童精神科部長山村医師より「発達障害と子ども虐待—その病態と入院治療—」看護師より「自閉症スペクトラム障害への看護(こだわり、感覚過敏を持つ児)」と「被虐待児、選択性緘黙、コミュニケーションが苦手な児の看護」心理士より「トラウマ治療とその事例」、作業療法士より「当院での作業療

法の紹介とコグトレ」の講義・演習があり、その後病棟見学をしました。内容もボリュームがあり、ハードスケジュールでしたが、「とても充実していて、掲示物から具体的な取り組み方法がわかり有益でした。」「毎年、このセミナー参加を楽しみにしています。」等のお声を頂き、関心の高さと手応えを感じました。また、セミナーを通して日頃の治療・看護の振り返りが出来、さらに自信・モチベーションアップへと繋がりました。

来年度のセミナーも皆様のご期待にお応えできるようによりニーズに合ったセミナーをお届けできるように努めたいと思います。



## 認知症予防のための食事のヒント

栄養管理室 管理栄養士 時見 涼

### 小松菜と生揚げのささっと味噌生姜炒め

小松菜には、免疫細胞の数を増やす「インチオシアネート」という成分がたくさん含まれています。β-カロテンやビタミンC、ビタミンEなどの抗酸化ビタミンも含まれているため、相乗効果による細胞の酸化(老化)の予防が期待されています。

#### 材料(4人分)

- 小松菜 1束 ●☆酒 小さじ 1
- 厚揚げ 1枚 ●☆鶏がらスープの素 小さじ 1/2
- ☆味噌 大さじ 1 ●☆生姜すりおろし 小さじ 1/2
- ☆砂糖 小さじ 2 ●サラダ油 大さじ 1
- ☆醤油 小さじ 1/2 ●ごま油 小さじ 1/2

#### 作り方

- ①小松菜は、さっとゆでて、3cm長さに切る。
- ②厚揚げは、1cm厚さに切る。
- ③フライパンにサラダ油とごま油を強火で熱し、1と2を入れて、さっと炒める。
- ④中火にして、☆の合わせ調味料をまわし入れ、全体にからませながら炒める。

免疫力アップで、  
風邪予防にも  
効果期待!



看護師  
募集中

新しい病院で私達と看護をしませんか。(詳しくはホームページをご覧ください。)

お問い合わせ/電話:053-583-3111 看護部:内線5113 庶務係:内線5322

